

# 災害時などに貯湯槽からお湯(水)を取り出す

⚠ 注意



貯湯槽のお湯が高温になっているので、気をつけて作業する

やけど予防のため。

断水時や災害時に、貯湯槽のお湯(水)を取り出して雑用水として利用することができます。

1 発電モードを「発電切」にする(☞P70)

2 「**発電切**」の表示が点滅から点灯に変わるまでそのままにする(最大約60分かかります)

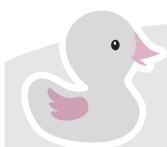
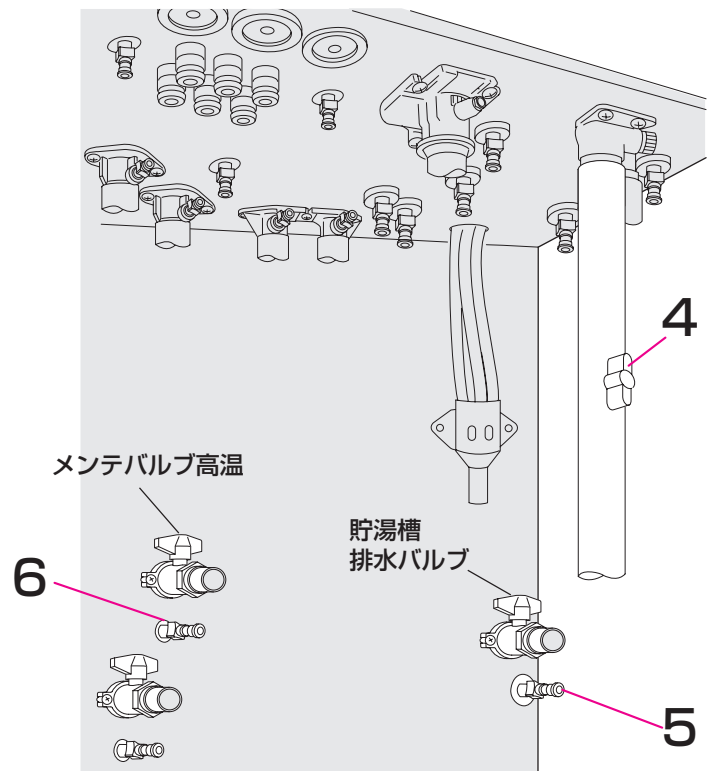
3 貯湯ユニットの電源(ブレーカーまたは電源プラグ)を「切」にする

4 給水元栓を閉める

5 貯湯槽排水バルブの下の水抜き栓を左に回して開ける

6 メンテバルブ高温の下の水抜き栓を左に回して開けると、貯湯槽排水バルブの下の水抜き栓から貯湯槽のお湯(水)が出ます

(貯湯ユニットの配管カバー内)



\*再使用する時はP111の手順に従って必ず水張りをおこなってください。

# 発電モードを変更する-3

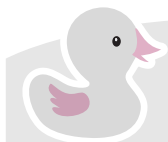
(つづき)

操作	操作後の画面	お知らせ
<b>5</b> ①  で終了時刻を設定する ②  を押す	①  (例：午後1時) ②  (例：起動湯量2、停止湯量4)	* 30分きざみで設定できます。 * 開始から終了まで22時間以上には設定できません。 * 開始から終了まで2時間以上でないと設定できません。
<b>6</b> P68の4~6の手順で貯湯量を設定する【予約モード設定完了】		* 画面が発電メニューに戻り、 「入」時は約10秒後トップ画面に戻ります。 (発電中のトップ画面例)

\* 終了時刻までが1時間以下の場合は起動開始をしません。

## 発電切に設定する

操作	操作後の画面	お知らせ
<b>1</b> ふたの中の  を押す		
<b>2</b> 「発電モード」が選択されていることを確認し、 を押す		
<b>3</b> ①  で「発電切」を選択する ②  を押す	① ②	
<b>4</b> ①  の  で「はい」を選択する ②  を押す	① ②	* 画面が発電メニューに戻り、 「入」時は約10秒後トップ画面に戻ります。 (トップ画面例)



\* 「発電切」点滅中(最大60分)は水抜きしないでください。また、電気・水・ガスも遮断しないでください。点灯後は可能です。  
 \* 「発電切」に設定しても発電停止完了までに **最大60分** かかります。